

令和5年度 第2回学校運営協議会

日時：令和5年9月14日（木）

10：00～11：30

出席者	A委員：学識経験者	B委員：公民館代表
	C委員：企業関係者	D委員：福祉関係者1
	E委員：福祉関係者2	F委員：学識経験者
	G委員：医療関係者	H委員：元PTA代表
	I委員：PTA代表	J委員：本校校長

オブザーバー参加：副校長、事務長、各学部代表3名 計15名

- | | |
|---|--|
| 1 | 開会 |
| 2 | 校長挨拶 |
| 3 | 日程説明（沼崎副校長） |
| 4 | 諸報告
教育活動の経過報告（沼崎副校長） |
| 5 | 協議（熟議）
「気仙光陵支援学校の魅力を伝えたい」リーフレット作成等の進捗状況 |
| 6 | 委員の皆様から
学校に対するご提言、ご要望、本日の感想等 |
| 7 | 諸連絡（沼崎副校長）
今後の運営協議会の日程について
（11月22日（水）、令和6年2月21日（水）いずれも10：00～11：30予定） |
| 8 | 閉会 |

1. 開会

2. 校長挨拶（要約）

お忙しいところで、皆さんお集まりいただき、感謝申し上げます。

7月4日に岩手県教育委員会と教育事務所主催の地域とともにある学校づくり推進フォーラムが、行われました。教育事務所の方から声がかかり、沼崎副校長が本校の学校協議会について発表してまいりました。学校運営協議会については、模索中の学校も多くありますが、皆様に熟議していただいている内容をご紹介することで、各学校の運営に繋がっていただくと良いなと思います。

熟議していただいている本校を紹介するリーフレットを積極的に活用し、身近に感じてもらい、学校をもっと知りたいという思いを持っていただけるようにしていきたいと思います。

3. 日程説明

4. 諸報告

別紙資料により説明。

5. 熟議 <議事進行 会長A委員>

「気仙光陵支援学校の魅力を伝えたい」リーフレット作成等の進捗状況
リーフレットを見ながら意見交換

【G委員】

写真が多いのはいいところ、カテゴリーを分けているところがよい。

最大のヒットはやはりQRコードを付けたところ。私も実際にやってみましたが、多分、そういう動きをする人も多い。動きが立体的になる。ホームページを見ることによって奥行きが違ってくる。

【I委員】

まさにこのようなものが欲しかった。写真が多いので見てわかる。親もだが、子どもにもわかりやすく、見て面白そうなどといった、その気持ちができると思う。何を始めるにしても、やはり行きたい、やりたいといった気持ちができるようなつくりになっている。

進路に関しては、親にとっては安心材料になる。こういう流れになるんだといったのがわかり、詳しく知りたいとなればホームページにアクセスできるのでこういうものが欲しかった。

【A委員】

小中学校の方から、特別支援学校に進学するにあたって、提供できる情報が少ないので、自分のもっている知識だけでは説明しきれなかったりする。こういったリーフレットがあると保護者に提示できるので、学習だったり、進路だったりを説明できる。さらにホームページとリンクすることで深めていける。学校現場としてもリーフレットはよいアイテムとなる。

【B委員】

リーフレットを作る時に、学校の立場で作ることが多いが、今回のリーフレットは子どもたち、保護者の立場からみて作成しているので非常によいと思う。

【C委員】

非常によいリーフレットである。短い言葉で分かりやすく、問い合わせがQRコードから入れるのはよいと思う。

【D委員】

興味をもったりとか、楽しさ、分かりやすさだったりとかっていうところがポイントになると思う。
非常に見やすく、進路もこういう流れになるんだなっていうことが具体的にになっている。掘り下げたい場合にはQRコードがあったり、それぞれに対応している。

【E委員】

写真がたくさんで探していく中で引きこまれるのでよいなと思った。進路の流れがわかりやすい。一般就労と福祉的就労の違いがとてもわかりやすいなと思った。

進路の流れを見ていく中で各事業所からのコメントで卒業生が評価をもらっていることがわかりよかつ

たと思う。

【G委員】

このクオリティーになると配付先が広がると思う、学校や保護者だけではなく、大学や支援に関わる人などにも見てもらえる内容である。見ってもらうことで少しでも支援に関わりたいと思う人が増えればと思う。使い勝手がよいものになったと思う。

6. 委員の皆様から

学校に対するご提言, ご要望, 本日の感想等

(熟議の中で感想をいただいた)

7. 諸連絡

今後の運営協議会の日程について

(11月22日(水) 令和6年2月21日(水) いずれも10:00~11:30 予定)

8. 閉会